

## 【2026年4月期 佐藤陽国際奨学財団奨学生 募集概要】

注意：必ず財団が作成した書類もよく読んでください。

### ● 応募資格 ●

次の全てに当てはまること

1. 応募時点で、  
【学 部】2026年4月時点で、正規学部生として編入する者  
【大学院】2026年4月時点で、正規大学院生として修士課程又は博士課程に進学する新1年生
2. 留年していない者
3. バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナムのいずれかから来日し、日本国籍を持っている者。
4. 在留資格が「留学：Student」であること。
5. 2026年4月時点で、他の団体等からの奨学金を受けていないこと。
6. 私費留学生であること。
7. 日本で就業している親がないこと。
8. 「博士」の学位を取得していないこと。
9. 在籍する課程の在籍期間が2026年4月から1年以上であること。
10. 勉学・研究において、日本語で問題なくコミュニケーションがとれること。
11. 奨学金の受給中及び受給終了後、財団の交流活動に出席・協力できること。

(受給中は、主に東京で開催される交流会に年6回参加することが求められます。)

### ● 奨学金の概要 ●

- 給付期間：最長2年間 支給開始時期は2026年4月
- 給付月額：学部学生 180,000円／大学院学生 200,000円（この他に授業料補助・学会出席補助あり。）
- 採用予定人数：全国で若干名

### ● 応募手順・提出期限 ●

手順	内容	応募者
1	国際課から管理番号取得 (国際課へメール※1)	2025年12月9日(火) 17時まで
2	HPフォーム入力送信 (自分で送信※2)	2025年12月12日(金) 正午まで
3	国際課へ書類提出 (国際課へメール提出※3)	2025年12月12日(金) 17時まで

※1：応募したい旨を国際課にメールしてください。推薦書作成に必要な「管理番号」をお伝えします。

※2：入力送信後に取得した「受付番号」を、履歴書、エッセイの右上に自筆で記入してください。推薦書と評価書については、指導教員が「管理番号」を記入・入力し、PDFデータで提出してください。

※3：全ての申請書類（推薦書・評価書以外）のPDFデータを、国際課に提出してください。

●メール送信先：gryugaku@iwate-u.ac.jp ●件名：佐藤陽国際奨学財団奨学生の応募について

## ●必要書類●

次の書類を全て国際課にメールで提出してください。申請書原本は大事に保管してください。

※以下の文章で「学部生」「大学院生」というのは、2026年4月時点での学年を指します。

- (1) 履歴書1（様式1、日本語、黒ボールペンで自筆）
- (2) 履歴書2（様式2、日本語、黒ボールペンで自筆）
- (3) エッセイ（様式3、所定用紙で2枚、日本語、黒ボールペンで自筆）
- (4) 指導教員推薦書（様式4、指導教員から国際課へPDFで送付、英語の場合は日本語訳を添付）
- (5) 評価書（様式5、指導教員から国際課へPDFで送付、英語の場合は日本語訳を添付、  
博士課程の学生のみ）

### (6) 学業成績表

学部生：①と②は提出必須、③と④は該当する場合のみ提出

- ① 高校在籍期間中すべての学業成績表
- ② 在籍大学の直近まで全ての学業成績（高専・専門学校生はその学業成績）  
(日本語でない場合、「日本語訳」または「英訳」の成績表をつけること)
- ③ 日本語学校に通っていた場合、その成績表
- ④ 日本留学試験を受験した場合、その成績通知書

大学院生

- 学部1年生から直近まで全ての学業成績表  
(日本語でない場合、「日本語訳」または「英訳」の成績表をつけること)
- (7) 研究実績（大学院学生のみ、資料Ⅱ参照、A4サイズ、日本語、ワープロ可）（※）
- (8) 研究計画書（大学院学生のみ、資料Ⅱ参照、A4サイズ1枚、日本語、ワープロ可）（※）
- (9) 合格通知書または合格証明書
- (10) 在留カードのコピー

※ ・・・「研究実績」と「研究計画書」の書き方は、「募集要項」の6ページを必ず確認してください。

様式は、財団ホームページからダウンロードできます。[https://sisf.or.jp/ja/about\\_application\\_spring/](https://sisf.or.jp/ja/about_application_spring/)